

平成22年5月18日

議会ウォッチャー・仙台
代表世話人 泉田 元子様
同 上原 仁様

回 答 書

先日のご質問について、下記内容にて回答させていただきます。
宜しくお願いいたします。

記

1. 缶・びん・ペットボトル等の選別作業の委託契約は随意契約、一般競争入札、指名競争入札のいずれかであるのか。

(回答) 本市が運営している缶・びん・ペットボトルの処理施設は2施設あり、2施設とも1年毎の随意契約を締結しています。

2. 随意契約であれば、缶・びん・ペットボトル等の選別作業を外郭団体に委託するにあたり、契約前に外郭団体から内訳のついた委託料の見積書を提出してもらっているか、否か。提出されていればその時期は何月頃なのか。

(回答) 毎年提出してもらっています。
時期は2～3月頃です。

3. 契約締結前に外郭団体との間で金額の交渉を行っているか、否か。行っていれば交渉時期は何月頃なのか。

(回答) 次年度予算要求の作成に合わせて、金額交渉を行っています。
時期は6～2月頃です。

4. 発注側と受注側の協議の過程が記録として残っているのか。

(回答) 委託内容の大幅変更等がある年度は、詳細な協議の摘録が残っている場合があります。
委託内容に大きな変更がない年度は、担当者のメモ程度の記録が残っている場合もあります。

京都市環境政策局適正処理施設部施設管理課

担当：岡田 慎一

電話：075-212-9820

FAX：075-212-9826